

社会資本総合整備計画（防災・安全） 事後評価書

平成 28 年 2 月 25 日

計画の名称	1 野田市における地震対策及び浸水対策公共下水道の推進（防災・安全）																
計画の期間	平成23年度 ～ 平成26年度（4年間）					交付対象	野田市										
計画の目標																	
施設の耐震化及び浸水地区の解消を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、水環境や生活環境を改善する。																	
計画の成果目標（定量的指標）																	
①浅間下排水ポンプ場の耐震化による改築更新実施率を 0%（H23）から 100%（H26）に増加させる。 ②下水道による都市浸水対策達成率を 10.0%（H23）から 10.8%（H27）に増加させる。																	
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考					
									当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)						
① 浅間下排水ポンプ場の耐震化による改築更新実施率 浅間下排水ポンプ場のうち、耐震化実施済施設／耐震化対象施設									0.0%	93.4%	100%						
② 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（ha）									10.0%	10.0%	10.8%						
全体事業費		合計 (A+B+C)		1,771百万円	A	1,771百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C）	0.0%					
事後評価																	
○事後評価の実施体制、実施時期																	
事後評価の実施体制								事後評価の実施時期									
								平成28年2月									
庁内の公共下水道事業担当部署により、事業実施状況・指標の達成状況の確認および評価を行う。								公表の方法									
								事後評価後、野田市ホームページにて公表する。									
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
中野台排水区																	
A1-1-1	下水道	一般	野田市	直接	－	ポンプ場	改築	浅間下排水ポンプ場改築工事（耐震化）	機械・電気設備工事、既設ポンプ 棟解体・場内整備工事	野田市						1,102	全国防災移行元 長寿命化支援制度
A1-1-2	下水道	一般	野田市	直接	－	雨水	新設	中野台幹線整備（浸水対策）	L=0.5km φ1500～1800mm	野田市						160	
南部2排水区																	
A1-2-1	下水道	一般	野田市	直接	－	雨水	新設	南部4号幹線整備（浸水対策）	L=0.8km φ1350～1800mm	野田市						509	
											合計					1,771	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
											合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考

C 効果促進事業														全体事業費 (百万円)	備考	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）						
										H23	H24	H25	H26			H27
										合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・ 浅間下排水ポンプ場の耐震化による改築更新を行った結果、操作性・安全性が向上した。			
II 定量的指標の達成状況	指標①（浅間下排水ポンプ場の耐震化による改築更新実施率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	100%		
	指標②（下水道による都市浸水対策達成率）	最終目標値	10.8%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	10.0%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）		・ 浅間下排水ポンプ場の改築更新により中野台幹線の一部は改修されており、都市浸水対策としての一定の効果を期待できる。 ・ 南部4号幹線の整備済区間までを暫定的に接続しており、都市浸水対策としての一定の効果を期待できる。			
3. 特記事項（今後の方針等）					
・ 関係機関等との協議を整え、引き続き整備を実施する。					